日本共産党
清水雅人

私立幼稚園就園奨励費補助金の市税滞納者に対する制限について

質問　私立幼稚園就園奨励費補助金は、全自治体で実施されている。最高限度額は、園児１人当たり約27万円。市は、市税滞納者に対する行政サービス制限で、補助金を昨年度14人に対し交付しなかったが、道内他市との比較について伺う。

答弁　支給制限があるのは、道内35市中本市を含め４市、中・北空知６市中２市です。

質問　制度がある他市の制限実績について伺う。

答弁　調査していません。

特別養護老人ホーム緑寿園の住居費負担増対策について

質問　建て替えで個室にすることによる負担増対策は、譲渡仕様書で市と滝川市社会福祉事業団が協議のうえ決定するものとされた。これは当時、住居費が月額１万５千円～５万円もの利用者負担増を緩和するため、市が支援する目的で盛り込まれたが、協議結果について伺う。

答弁　市と滝川市社会福祉事業団で２分の１ずつ支援することとし、入居者が負担増にならないように検討を継続しています。

市営住宅指定管理化での事務所は市役所近くにすべき

質問　事務所の設置場所について募集では、滝川市内としているが、市役所の近くにすべきではないか。

答弁　募集段階では、応募者に門戸を広げるために地域や場所を指定していません。各事業者の考え方を確認して、市民サービスの向上につながるよう求めていきたいと考えています。

質問　指定管理をすでに実施している道内５市の事務所は、市役所内や隣にある。本市は、事務所費を指定管理料の積算に入れずに募集しているため、市役所から遠くなる可能性が高い。市民の理解は得られると考えているのか伺う。

答弁　たくさんの市民がいますので、得られるように努力します。

日本共産党
舘内孝夫

投票所の配置について

質問　東町６丁目～８丁目と流通団地２丁目１番～４番・３丁目１番～７番の有権者は、東小学校を第18投票所と定められている。そのため、東町６丁目～７丁目９番より東の住民は、東地区コミセン（第８投票所）を通り越して、わざわざ東小学校まで行かなければならず不便な状態である。近年、期日前投票など利便性が高まっている一方で、20歳代、30歳代の低投票率や高齢化により投票に行くのが大変な方が年々増加するなど課題は多い。市内婦人団体は、選挙管理委員会委員長に対し、投票区の見直しの陳情を行った。次回の国政選挙までには十分時間はあると思われるが、その後、どのように検討されたのか伺う。

答弁　投票率と利便性の向上のための方策の一つとして、投票環境の整備があります。ご指摘の地区については、確かに利便性という点で必ずしもよいとは言えません。選挙管理委員会としては、東町は今後、人口増加が見込まれる地域なので、次回の選挙までに投票の利便性と、投票率の向上を目指し、さまざまな観点から検討していきたいと考えます。

医療助成について

質問　インフルエンザ予防接種の助成が、子ども・高齢者・障がい者・ひとり親家庭・低所得者などに限定して実施しているのか伺う。

答弁　本市では、重篤化の恐れが高い65歳以上の高齢者、60歳以上65歳未満の内部障害・免疫機能障害の方を対象に助成を行っています。

質問　毎年、はやる型も違うことから、市民が不安感を増している状況である。

　他市では接種助成金を設けているが、本市の助成対象に中学３年生、高校３年生、および妊婦の追加を考えたことはあるのか伺う。

答弁　各市町において、段階を設けて助成していることは承知しています。本市の財政状況を考慮し、前向きに検討していきます。